

海軍公報

第千六十七號

昭和五年八月十三日(水)
海軍大臣官房

○通牒

官房第二一九六號ノ三

昭和五年八月十三日

海軍次官

關係各廳長殿

無稅通關兵器追加方協定ノ件通牒

昭和三年四月官房第一四四〇號ヲ以テ大藏次官ト協定
ノ海軍ノ輸入ニ係ル兵器ニシテ關稅定率法第七條第三
號ニ該當スル品目表中左記ノ追加方協定セリ

記

(丁) 特種兵器ノ部

二二、發光信號燈

二三、投射機(投射機)
(爆雷投射機)

海軍公報 第千六十七號

昭和五年八月十三日

八〇三

0958

○艦船所在

指▲印△ハホフ
定ヲ要セズ

○八月十三日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、日進▲、金剛▲、八雲▲、古鷹▲、磐手、赤城▲、多摩、長門▲、春日、北上、口陸奥、伊勢、由良、長良、川内、榛名、山城、鳳翔、足柄、羽黒▲、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、長鯨

沖風、矢風、峯風、澤風、汐風、島風、灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、朝霧、野風、神風、波風、沼風

伊二一、伊二二、伊一一、伊五九、伊六〇、伊六三、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五六、伊五八

掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、富士、尻矢、神威、青島、間宮、能登呂

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島、鬼怒

太刀風、帆風、羽風、秋風、杉、柏、榊、松、如月、彌生、睦月、卯月、菖、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、磯波、敷波、綾波

呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、呂二〇、呂二一、呂五六、呂五四

【横濱】

加賀、那珂、迅鯨

呂五五、伊四、伊三、伊二四、伊二三、伊二三、早蕨、吳竹、若竹、早苗、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、菱、葦、菫、呂六一、呂六〇、呂六二、呂六四、呂六三

【浦賀】

(狹霧) 朝風、春風、旗風

【大泊】

大泊

【吳】

鳴戸、早瀬

扶桑、日向、神通、淺間、比叡、矢矧、勝力、白鷺、大井、天龍、韓崎、江風、谷風、菊、葵、濱風、磯風、天津風、時津風、芙蓉、夕顔

呂一、呂五二、呂二八、呂二七、呂二六、呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、呂五三、呂五一、呂五八、呂五七、呂五九、呂二五、伊六一、伊六二、伊五二、伊五一

掃一〇、掃七、掃八、掃九、劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、襟裳(愛宕)、(伊六四)

0959

【舞鶴】吾妻▲阿武隈▲

▽蓮、蓬、蓼

呂三一

室戸

(夕霧)

【佐世保】若宮、夕張、駒橋、名取▲、川雲▲、利根▲

木曾▲、對馬、常磐、霧島、龍田

▽樺、櫻、橘、桐、▽文月、草月、水無月、

長月、▽夕月、三日月、望月、菊月、▽樞、

梨、竹、榧、夕風▲、疾風▲

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八▲

▽呂二四、呂二三、▽呂三〇、呂二九、

呂三二、▽呂六六、呂六五、呂六七

敷島▲、知床、佐多、鶴見

【伊万里灣】野島

【馬公】五十鈴

梅、榦▲、栗▲

【作業地】滿州

【鎮海】朝風

【雄基】追風

【大三山島】球磨

櫻、桑

【青島】椿、檳

【上海】嗟峨

【鎮江】勢多

【南京】桃

【蕪湖】鳥羽

【九江】伏見

【漢口】▽安宅、平戸、堅田、隅田

▽櫻、柳、浦風

【長沙】二見

【沙市】熱海

【宜昌】比良

【重慶】保津

【航海中】

洲崎 (六日「オハ」發—徳山へ)

隱戸 (七日「オハ」發—徳山へ)

宇治 (十一日梧州發—廣東へ)

松風 (十一日大泊發—小樽へ)

膠州 (十一日「トラック」發—作業地へ)

柿 (十二日馬公發—廣東へ)

淀 (十三日「トラック」發—西「トラック」へ)

(部内限二頁)

0960

海軍公報 第六十八號

昭和五年八月十四日(木)
海軍大臣官房

○通牒

海共第一四二號
昭和五年八月十四日

海軍艦政本部長

關係各廳長殿

健康週間實施ニ關スル件通牒

健康週間實施ニ關シ別紙ノ通地方長官宛通牒有之候處
海軍共濟組合健康保險部ニ於テモ各地ニ於ケル關係官
憲、團體等ト聯繫ヲ保テ適宜ノ計畫ニ依リ成ル可ク健
康週間ヲ實施相成度

追テ一、本件實施ノ爲特ニ經費ヲ要スルトキハ組合
員一人ニ付金五錢ノ範圍内ニ於テ請求ヲ俟
テ別途配付ス

二、本件實施ノ場合ハ昭和四年五月二十一日海
共第一〇〇號保健施設實施報告ニ準ジ報告
書提出相成度

海軍公報 第六十八號 昭和五年八月十四日

(別紙)

發衛第一一八號

昭和五年七月二十八日

內務省衛生局長

各地方長官宛(東京府知事及警視總監宛)

健康週間實施ニ關スル件依命通牒

衛生思想ノ普及ハ國民保健改善ノ基調タルヲ以テ過般
開催ノ警察部長及ニ地方衛生技術官會議ノ際之ニ關シ
指示セラレタル次第モ有之其ノ一方法トシテ右會議ニ
於テ健康週間ニ關スル計畫案ヲ示シ意見ヲ徵シ其ノ結
果ニ基キ別紙要項ノ通整理致シ候ニ就テハ之ニ依リ
貴管下ニ於テモ成ルベク健康週間ノ實施ヲ見ルヤウ御
配意相成リ度

追テ本件御實施ノ際ハ豫メ其ノ計畫及實施後ノ成績
御報告相成リ度申添候

健康週間要項

一、主催者及開催地 主催者、廳府縣及市、開催地ハ

八〇七

0961

先づ道廳府縣廳所在地ノ市ニ於テ行ヒ漸次地方ニ及バシムル方針トス

二、經費支出ケ所 縣市、衛生會(協會)、赤十字社支部、愛國婦人會支部、町會、衛生組合、醫師會、齒科醫師會、藥劑師會、結核豫防會、產婆會、看護婦會、商工會議所又ハ實業組合、有志等

三、參加團體 經費負擔團體ノ外青年團、在郷軍人會、青年訓練所、運動團體、處女會、工場、學校、教育會、少年團、宗教團體等

四、會期 成ルベク九月乃至十一月ノ期間ニ於テ土地ノ狀況ニ依リ適當ノ時期ヲ選ビ三日乃至七日間トスルコト

五、實施前ノ準備
イ、參加團體トノ協議

ロ、新聞、通信社等ト聯絡交渉

ハ、ポストト其ノ他ニ依ル衛生總動員運動ノ宣傳

ニ、プログラム作製

六、實施事項ノ大要

イ、保健衛生市民大會開催、主催者挨拶、祝辭、申

合セ又ハ宣言、名士講演等

ロ、縣下衛生組合大會

ハ、衛生展覽會ノ開催 衛生資料ヲ陳列シ無料公開ヲナスコト

ニ、巡回講話 中等學校以上ノ男女生徒、小學校同窓會、少年團、處女會、婦人會、產婆會、看護婦會、運動團體、青年團、在郷軍人會、商工業従事員等ニ對シ適宜數ヶ所ニ分レ晝間、夜間、晝休ミ等ヲ利用シ通俗講話ヲナスコト

ホ、小學校ノ衛生訓話 當日校長ニ委嘱シ衛生訓話ヲナスコト

ハ、衛生相談所 會期中一般衛生又ハ結核、花柳病、トラホトム、口腔衛生等ニ關スル相談所ヲ開設スルコト

ト、模範的母性及小兒相談所 ナルベク保健衛生調査會決議ノ指針ニヨル組織トシ豫メ訓練シ置キ會期中模範的ニ實施スルコト

チ、寄生蟲検査所 會期中開設スルコト

リ、體力検査所 路傍ニテ検査シ得ルヨシ設備ス

ス、運動競技大會 會期中適當ノ時期ニ於テ計畫スルコト

ル、印刷物ノ販賣又ハ配布 街路ノ辻々ニ天幕等ヲ立テパンフレット實費販賣、リフレット無料

0962

配布

ワ、衛生マートク又ハ花賣リ

ヲ、衛生一善主義實行 町衛生組合又ハ町會等ノ決議ニヨリ家庭、工場、學校等ニ於テ衛生上一ツ

ノ善事ト認ムルコトヲ實行スルコト、例ヘバ蠅

取、蚊取、清潔、汚物掃除、便所清掃消毒、ド

ブさらへ、街路、公園等ノ公德等ヲ勵行セシム

ルコト

カ、保健衛生活動寫真 會期中適當ノ時期ニ無料公開スルコト、常設活動寫真館ニ交渉ノ上フキル

ムヲ提供シ映寫セシムルコト

ヨ、衛生劇 適當ノモノアル場合ニハ之ヲ利用スル

コト

タ、衛生標語ノ利用 一般ヨリ懸賞募集ニヨル標語

ヲ郵便スタンド店頭掲載、揭示場揭示、廣告、

レ、ラヂオ利用 會期中適當ノ時放送局ト交渉ノ上

行フコト

其ノ他、土地ノ狀況ニ依リ適當ナル事項ヲ實施

スルコト

七、隣接府縣及市衛生課長打合會

スルコト

海軍公報 第千六十八號 昭和五年八月十四日

會期ニ先ダチ之ヲ開催シ保健衛生事務ノ打合セヲ
ナシ引續キ共ニ當該地方ノ健康週間事業ニモ參加
應援スルコト

○ 雜 款

○事務所設置
驅逐艦夕霧艦裝具事務所ヲ舞鶴要港部工作部内ニ設置
シ本月九日ヨリ事務ヲ開始セリ

○艦船所在

指定ヲ要セス

○八月十四日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、日進▲、金剛▲、八雲▲、古鷹、磐手、赤城▲、多摩、長門▲、春日、北上、口陸奥、榛名、伊勢、山城、山由良、長良、川内、鳳翔、口足柄、羽黒▲、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、長鯨

沖風、矢風、峯風、澤風、汐風、島風、灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、朝霧

野風、神風、波風、沼風

伊二一、伊二二、伊一、伊五九▲

伊六〇、伊六三、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五六、伊五八

伊五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

富士、尻矢、神威、青島、間宮、能登呂

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島、鬼怒

大刀風、帆風、羽風、秋風、杉、柏、榊、松

如月、彌生、睦月、卯月、菖、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、磯波、敷波、綾波

呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、呂二〇、呂二二、呂五六、呂五四

【横濱】

加賀、那珂、迅鯨

早炭、吳竹、若竹、早苗、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、菱、葦、葦

呂六一、呂六〇、呂六二、呂六四、呂六三

(天霧)

【浦賀】

(狹霧)

【大湊】

朝風、春風、旗風

【小樽】

松風

【大泊】

大和

【才】

鴨戸、早鞆

【吳】

扶桑、日向、神通、淺間、比叡、矢矧、勝利、白鷹、大井、天龍、韓崎

【天津風】

谷風、菊、葵、濱風、磯風

【天津風】

時津風、芙蓉、夕顔

【呂】

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、呂二〇、呂二二、呂五六、呂五四

【呂】

呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、呂一七、呂一八、呂五三、呂五一、呂五八、呂五七、呂五九、呂二五、呂六一、呂六二、呂五二、呂五二

【呂】

掃一〇、掃七、掃八、掃九

【呂】

劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、襟裳

0964

【舞鶴】(愛宕)、(伊六四)
吾妻▲、阿武隈▲

呂三
室戸

(夕霧)

【佐世保】若宮、夕張、駒橋、名取▲、出雲▲、利根▲

木曾▲、對馬、常磐、霧島、龍田

長月、呂夕月、三日月、望月、菊月、呂樞

梨、竹、樞、夕風▲、疾風▲

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八▲

呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、

呂三二、呂六六、呂六五、呂六七

敷島▲、知床、佐多、鶴見

野島

【西戸崎】

五十鈴

梅、楡▲、栗▲

【作業地】

滿州

【鎮海】

朝風

【雄基】

追風

【旅順】

櫻、桑

【大連】

球磨

【青島】

樺、楨

【上海】

嵯峨

【南京】

檜

【燕湖】

鳥羽

【九江】

伏見

【漢口】

安宅、平戸、堅田、隅田

【長沙】

二見

【沙市】

熱海

【宜昌】

比良

【重慶】

保津

【廣東】

宇治

【西トラク】

柿

【航海中】

淀

【洲崎】

(六日「オハ」發—徳山(へ))

【隠戸】

(七日「オハ」發—徳山(へ))

【膠州】

(十一日「トラク」發—作業地(へ))

(部内限ナシ)

0965

海軍公報

第千六十九號

昭和五年八月十五日(金)

海軍大臣官房

○通牒

軍務二第二六一號ノ二

昭和五年八月十五日

海軍省軍務局長

各鎮守府、要港部
第一、第二艦隊 參謀長殿

汽船「トロール」漁業ニ關スル件通牒

汽船「トロール」漁業者共同漁業株式會社ヨリ其所
有ニ係ル「トロール」汽船許可番號第三八號筑紫丸ノ
許可期間満了スベキニ付引續許可出願ニ對シ左記ノ通
許可セル旨農林省水産局長ヨリ通知有之候
記

許可番號	船名	許 可 期 間
第三八號	筑紫丸	昭和五年九月十八日ヨリ起算シ拾箇 年

(昭和四年十月三十日公報附錄參照)

海軍公報 第千六十九號 昭和五年八月十五日

○辭令

海軍大尉 有光 米吉

海軍軍令部事務囑託ヲ解ク(海軍省)

海軍中佐 林 蓉齋

總務部第一課勤務ヲ命ス(海軍艦政本部)

○雜款

退役海軍中將正四位勳三等功四級宮岡直記本月十
四日赤坂區仲ノ町十四日宅ニ於テ卒去、來十六日
午後三時ヨリ同四時迄青山齋場ニテ佛式ニ依リ告
別式執行

0966

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月十五日上午十時調

【横須賀】

筑摩▲、日進▲、金剛▲、八雲▲、古鷹、磐手、赤城▲、多摩、長門▲、春日、北上、陸奥、榛名、伊勢、山城、由良、長良、川内、鳳翔、足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、長鯨

沖風、矢風、峯風、澤風、汐風、島風、灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、朝霧、野風、神風、波風、沼風

伊二一、伊二二、伊三一、伊三二、伊三三、伊三四、伊三五、伊三六、伊三七、伊三八、伊三九、伊四〇、伊四一、伊四二、伊四三、伊四四、伊四五、伊四六、伊四七、伊四八、伊四九、伊五〇、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

富士、尻矢、神威、青島、間宮、能登呂

(高雄)

阿蘇、嚴島、鬼怒

【長浦】

太刀風、帆風、羽風、秋風、杉、栴、榊、松、如月、彌生、陸月、卯月、葛、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、磯波、敷波、綾波

呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

【横濱】

加賀、那珂、退鯨

早瀬、吳竹、若竹、早苗、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、菱、葦、菫

呂六一、呂六〇、呂六二、呂六四、呂六三

(天霧)

【浦賀】

(狹霧) 朝風、春風、旗風

【大泊】

大泊

【才】

早靱

【吳】

扶桑、日向、神通、淺間、比叡、矢矧、勝力、白鷺、大井、天龍、韓崎、江風、谷風、菊、葵、濱風、磯風、天津風、時津風、芙蓉、夕顔

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

劍埼、攝津、石廊、高崎、朝日、襟裳

(愛宕)、(伊六四)

海軍公報 第千六十九號 昭和五年八月十五日

八一五

0967

【舞鶴】 吾妻、阿武隈

↳ 蓮、蓬、蓼

↳ 呂三一

(夕霧)

【佐世保】 若宮、夕張、駒橋、名取、出雲、利根

↳ 木曾、對馬、常磐、霧島、龍田

↳ 樺、櫻、橘、桐、文月、皐月、水無月、

↳ 長月、夕月、三日月、望月、菊月、

↳ 梨、竹、榊、夕風、疾風

↳ 呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八

↳ 呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、

↳ 呂三二、呂六六、呂六五、呂六七

↳ 敷島、知床、佐多、鶴見

【馬公】 五十鈴

↳ 榊、檜、栗

【作業地】

↳ 滿州

【鎮海】 朝風

【雄基】 追風

【旅順】 桑

【大連】 球磨

【龍口】 檉

【青島】 椿、楨

【上海】 嗟峨

【南京】 檜、勢多

【蕪湖】 鳥羽

【九江】 伏見

↳ 安宅、平戸、堅田、隅田

↳ 漢口、柳、浦風

【長沙】 二見

【沙市】 熱海

【宜昌】 比良

【重慶】 保津

【廣東】 宇治

↳ 膠州

【作業地】

↳ 膠州

【航海中】

↳ 洲崎 (六日「オハ」發—徳山へ)

↳ 隠戸 (七日「オハ」發—徳山へ)

↳ 淀 (十四日西「トラック」發—作業地へ)

↳ 松風 (十四日小樽發—大湊へ)

↳ 鳴戸 (十四日「オハ」發—徳山へ)

↳ 室戸 (十四日舞鶴發—徳山へ)

↳ 野島 (十四日西戸崎發—馬公へ)

(部内限二頁)

0968

海軍公報 第七十七號

昭和五年八月十六日(土)
海軍大臣官房

○辭令

○昭和五年八月十五日

任海軍技手 八代 陽七
給六級俸

海軍技術研究所附ヲ命ス 海軍技手 八代 陽七

兼吳海軍建築部附ヲ命ス(以上ハ海軍省) 海軍兵學校附同 高橋 徳三郎

○雜款

○郵便物閉糞交換開始
今般第二十四驅逐隊司令部及同隊各驅逐艦
局間ニ軍艦郵便ノ取扱ヲ開始セラレタリ
(海軍省副官)



海軍公報 第七十七號 昭和五年八月十六日

八一七

0969

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月十六日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、八雲、古鷹、磐手、

赤城、多摩、長門、春日、北上、陸奥、

榛名、伊勢、山城、由良、長良、川内、

那珂、迅鯨、加賀、鳳翔、足柄、

羽黒、那智、妙高、青葉、衣笠、加古、

長鯨、

沖風、矢風、峯風、澤風、汐風、島風、

灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、朝霧、

野風、神風、波風、沼風、

伊二一、伊二二、伊六一、伊六二、

伊五九、伊六〇、伊六三、伊五五、

伊五三、伊五四、伊五七、伊五六、

伊五八、

富士、尻矢、神威、青島、開宮、能登呂

【長浦】

阿蘇、嚴島、鬼怒

太刀風、帆風、羽風、秋風、杉、柏、柳、松、

如月、彌生、睦月、卯月、早蕨、吳竹、

若竹、早苗、胡顏、刈萱、萩、薄、

藤、蕨、菱、葦、深雪、吹雪、

【横濱】

(天霧)

浦賀(狹霧)

大湊(松風、朝風、春風、旗風)

大泊(大和)

吳(扶桑、日向、神通、淺間、比叡、矢矧、

勝力、白鷹、大井、天龍、韓崎、

江風、谷風、菊、葵、濱風、磯風、

天津風、時津風、芙蓉、夕顔、

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、

呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、

呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、

呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、

呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、

呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、

【徳山】

洲崎、隠戸

(愛宕)(伊六四)

劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、襟裳

掃一〇、掃七、掃八、掃九

伊六一、伊六二、伊五二、伊五一

呂五八、呂五七、呂五九、呂二五、

0970

【舞鶴】吾妻▲、阿武隈▲

呂三

(夕霧)

【佐世保】

若宮、夕張、駒橋、名取▲、出雲▲、利根▲

木曾▲、對馬、常磐、霧島、龍田

長月、呂夕月、三日月、望月、菊月、呂樞、

梨、竹、樞

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六▲

呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、

呂三二、呂六六、呂六五、呂六七

敷島▲、知床、佐多、鶴見

【馬公】

五十鈴

梅、楡▲、栗▲

【作業地】

滿州

【鎮海】朝風、夕風、疾風

【雄基】追風

【旅順】桑

【龍口】櫻

【青島】樞、楨

【上海】嵯峨

【南京】勢多

桃

【蕪湖】鳥羽

【九江】伏見

【漢口】安宅、平戸、堅田、隅田

【長沙】二見

【沙市】熱海

【宜昌】比良

【重慶】保津

【廣東】宇治

【作業地】

膠州

【航海中】

鴨戸 (十四日「オハ」發一徳山へ)

室戸 (十四日舞鶴發一徳山へ)

野島 (十四日西戸崎發一馬公へ)

球磨 (十六日大連發一旅順へ)

掃五、掃六 (十六日横須賀發一徳山へ)

掃三、掃四 (十六日横須賀發一氣仙沼へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

掃一、掃二 (十六日横須賀發一塩竈へ)

(部内限ナシ)

0971

海軍公報 第七十一號

昭和五年八月十八日(月)
海軍大臣官房

○通牒

官房第二七七號

昭和五年八月十五日

海軍次官

各廳長殿

國産品使用ニ關スル件通牒

今般達第九十七號ヲ以テ國産品使用取扱規程發布相
成候處右ハ當省所管内ニ於テハ從來國産品使用ノ趣旨
ニテ諸種ノ取扱ヲ定メラレ居リ相當御留意ノコトト思
考スルモ近時特ニ吾國經濟界ノ現狀ニ鑑ミ更ニ之ヲ徹
底セシメンガ爲制定セラレタル次第ニ有之候ニ就テ之
ガ實行ニ當リテハ一層調査研究ノ上萬遺漏ナキ様御取
計相成度

經物第七八八號

昭和五年八月十五日

海軍省經理局長

海軍公報 第七十一號 昭和五年八月十八日

關係各廳長殿

自然消滅ノ件通知

今般達第九十七號ヲ以テ國産品使用取扱規程制定セラ
レ候ニ就テ左記通牒ハ自然消滅ノ儀ト御承知相成度

記

大正三年 經物第三二五號

⑤

○雜款

○司令驅逐艦變更

第五驅逐隊司令ハ本月十六日司令驅逐艦ヲ松風ヨリ春
風ニ變更セリ

○特務艦神威行動豫定

地名 着

横須賀

オハ

徳山

鹿川

發

八月二十日

八月二十六日

九月五日

九月九日

九月十一日

八二二

0972

本 山 二十九日 二十三日
德 山 二十九日

○郵便物發送先

特務艦神威宛

八月十九日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀

九月二十八日迄ニ 同 徳山

其ノ後ハ 吳

0973

○ 艦船所在

指定ヲ要セス

○ 八月十八日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、日進▲、金剛▲、八雲▲、古鷹、磐手、赤城▲、多摩、長門▲、春日、北上

沖風、矢風、峯風、澤風、夕風、島風、灘風、夕風、伊二、伊一

富士、尻矢、神威、青島、間宮

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島

太刀風、帆風、羽風、秋風、杉、柏、榊、松、如月、彌生、睦月、卯月

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、伊四、伊三、伊二、伊一

【横濱】

(天霧)

【浦賀】

(狹霧)

【大槌】

春風、朝風、松風、旗風

【大湊】

扶桑、日向▲、神通、淺間、比叡、矢矧

海軍公報 第七十一號

昭和五年八月十八日

勝力、白鷲、大井、天龍、韓崎

江風、谷風、菊、葵、濱風、磯風、天津風、時津風、芙蓉▲、夕顔

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

伊一〇、掃七、掃八、掃九

劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、襟裳、隱戸、洲崎、室戸

(愛宕) (伊六四)

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

吾妻▲、阿武隈▲

0974

【馬公】五十鈴
 梅、榆、栗▲
 【作業地】滿州
 【鎮海】朝風、夕風、疾風
 【雄基】追風
 【旅順】球磨
 【龍口】櫻
 【青島】椿、楨
 【上海】嵯峨
 檜
 【南京】勢多
 桃
 【燕湖】鳥羽
 【九江】伏見
 【漢口】安宅、平戸、墜田、隅田
 櫻、柳、浦風
 【長沙】二見
 【沙市】熱海
 【宜昌】比良
 【重慶】保津
 【廣東】宇治
 柿
 【トラック】淀
 【作業地】膠州

【航海中】
 鳴戸 (十四日「オ」發—徳山)
 野島 (十四日西戸崎發—馬公)
 掃一、掃二 (十六日横須賀發—塩竈ヲ經テ青森)
 迅鯨、加賀、鳳翔、野風、神風、波風、沼風
 呂六一、呂六〇、呂六一、呂六四、呂六三 (十六日横須賀發—青森)
 足柄、羽黒、那智、妙高、長鯨、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五六、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六三、能登呂 (十六日横須賀發—函館)
 大和 (十六日大泊發—函館)
 陸奥、榛名、伊勢、山城、那珂、早慶、吳竹、若竹、早苗、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、葛、菱、葦、菫 (十七日横須賀發—青森)
 由良、長良、川内 (十七日横須賀發—室蘭)
 青葉、衣笠、加古、鬼怒、深雪、吹雪、自雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、磯波、敷波、綾波 (十七日横須賀發—函館)
 早鞆 (十七日「オ」發—徳山)

(部内限一頁)

0975

海軍公報 第七七十二號

昭和五年八月十九日(火)
海軍大臣官房

○令達

官房第二七六一號

本年特別大演習終了後ノ賜儀ノ際左記ノ者ニ對シ天盃
下賜アラセラルル旨官内大臣ヨリ通牒アリタリ

昭和五年八月十九日

海軍大臣

記

- 一、特別大演習參加ノ海軍勅任官
- 一、特別大演習參加ノ海軍士官、特務士官ニシテ拔群ノ功績アリタル者
- 一、特別大演習觀艦式施行地ノ地方長官

○雜款

- 獨逸航空機飛來豫定
- 一、使用機 ユンカース式A50型(ユニオアト)
- 80馬力

海軍公報 第七七十二號 昭和五年八月十九日

八二五

0976

- 二、國籍及標識 獨逸國D
- 三、乘員 日本人 吉原清治
- 三、目的 日獨親善
輕飛行機ニテ長距離記錄ヲ作ル爲
(伯林—東京間)
- 四、指定航路
新義州、平壤、京城、大邱、蔚山附近、角島、廣島、大阪、國府津又ハ其ノ西北ヲ經テ厚木、立川
- 五、離着陸飛行場
京城ハ京城飛行場(京畿道高陽郡龍江面汝矣島)
大阪ハ大阪飛行場(大阪市港區船町木津川尻)
東京ハ東京飛行場(東京府北多摩郡立川町)
- 六、不時離着陸場
飛行第六聯隊飛行場(平安南道大洞郡大同江面)
蔚山飛行場(慶尙南道蔚山郡蔚山面三山里)
大邱練兵場
廣島練兵場
岡山練兵場
飛行第七聯隊飛行場(靜岡縣濱名郡曳馬村)

七、許可條件

- (イ) 帝國領土航空中ハ帝國航空法規ヲ遵守スベシ
 - (ロ) 帝國領土航空中ハ國際航空條約第二十六條ノ禁制品竝ニ寫真機ノ搭載ヲ禁ズ
 - (ハ) 要塞地帯及要塞地帯法第七條ニ定メタル區域竝ニ軍港及要港ノ上空ノ航空ヲ禁ズ
 - (ニ) 前項ノ禁止地帯竝ニ指定航空路ノ細部ニ付テハ京城飛行場長及大阪飛行場長ノ指示ニ從フベシ
- 八、時 期 自八月十五日ノ間ニ於テ伯林發東京
至九月五日

○出發

米國 海軍造兵大尉 渡 克巳 八月五日 東京發
出張 同日 橫濱發 龍田丸

○電話架設

海軍通信學校へ左ノ通電話架設セリ
田浦 二二七番

0977

○艦船所在

▲印ハ六ホ
指定ヲ要セズ

○八月十九日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲日進▲金剛▲八雲▲古鷹▲磐手、赤城、多摩、長門▲春日、北上

沖風、矢風、峯風、澤風、汐風、島風、灘風、夕風、伊二、伊一

富士、尻矢、神威、青島

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島

太刀風、帆風、羽風、秋風、杉、柏、榊、松、如月、彌生、睦月、卯月

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂十、呂十一、呂十二、呂十三、呂十四、呂十五、呂十六、呂十七、呂十八、呂十九、呂二十

伊一、伊二、伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、伊九、伊十、伊十一、伊十二、伊十三、伊十四、伊十五、伊十六、伊十七、伊十八、伊十九、伊二十

【横濱】

(天霧)

【浦賀】

(狹霧)

春風、朝風、松風、旗風

【函館】

間宮、大和

【室蘭】

由良、長良、川内

扶桑、日向、神通、淺間、比叡、矢矧

海軍公報 第千七百七十二號 昭和五年八月十九日

勝力、白鷹、大井、天龍、韓崎、江風、谷風、菊、葵、濱風、磯風、天津風、時津風、芙蓉、夕顔

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂十、呂十一、呂十二、呂十三、呂十四、呂十五、呂十六、呂十七、呂十八、呂十九、呂二十

伊一、伊二、伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、伊九、伊十、伊十一、伊十二、伊十三、伊十四、伊十五、伊十六、伊十七、伊十八、伊十九、伊二十

【舞鶴】

(愛宕) (伊六四)

吾妻、阿武隈、逆、蓬、蓼

【佐世保】

(夕霧)

若宮、夕張、駒橋、名取、出雲、利根、木曾、對馬、常磐、霧島、龍田

榊、櫻、橘、桐、文月、草月、水無月、長月、夕月、三日月、望月、菊月、樅、梨、竹、樞

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂十、呂十一、呂十二、呂十三、呂十四、呂十五、呂十六、呂十七、呂十八、呂十九、呂二十

八二七

0978

【馬公】五十鈴

梅、榆、栗

【作業地】野島

【鎮海】滿州

【旅順】朝風、夕風、疾風

【龍口】球磨

【靑島】樺

【上海】榑、楨

【南京】檣

【燕湖】勢多

【九江】桃

【漢口】鳥羽

【長沙】伏見

【沙市】安宅、平戸、堅田、隅田

【宜昌】二見

【重慶】熱海

【廣東】比良

【トラック】保津

【作業地】宇治

【航海中】淀

膠州

【鴨戸】(十四日)オハ「發」徳山(へ)

▷迅鯨、▷加賀、鳳翔、▷野風、神風、波風、沼風、

▷呂六一、呂六〇、呂六一、▷呂六四、呂六三(十

六日横須賀發「青森」)

▷足柄、羽黒、那智、妙高、▷長鯨、▷伊五五、

▷伊五三、▷伊五四、▷伊五七、▷伊五六、▷伊五八、

▷伊五九、▷伊六〇、▷伊六三、能登呂(十六日横須賀

發「函館」)

▷陸奥、榛名、伊勢、山城、▷那珂、▷早蕨、吳竹、

若竹、早苗、▷朝顔、刈萱、▷萩、薄、藤、蔦、

▷菱、葦、董(十七日横須賀發「青森」)

▷青葉、衣笠、加古、▷鬼怒、▷深雪、吹雪、白雪、

初雪、▷叢雲、薄雲、東雲、白雲、▷浦波、磯波、

敷波、綾波(十七日横須賀發「函館」)

早鞆(十七日)オハ「發」徳山(へ)

▷柿(十八日廣東發「馬公」)

▷追風(十八日雄基發「西湖津」)

▷掃五、▷掃六(十八日大根發「富古ヲ經テ青森」)

▷掃四、▷掃三(十八日氣仙沼發「青森」)

▷掃一、▷掃二(十八日塩竈發「青森」)

(部内限ナシ)

0979

海軍公報

第七十三號

昭和五年八月二十日(水)
海軍大臣官房

○辭令

海軍中佐 山村 實

購買名簿調査委員會委員ヲ命ス

東京軍法會議判士ヲ免ス

海軍少佐 小住 徳三郎

東京軍法會議判士ヲ命ス(以上ハ海軍省)

海軍少佐 小住 徳三郎

第一課勤務ヲ命ス(海軍省軍需局)

○雜款

○特務艦神威行動豫定變更(八月十八日)

地名 着 發

横須賀 八月二十日

オハ 八月二十六日

徳山 九月五日

鹿川 九月十一日

オハ 二十九日
徳山 二十九日
吳 三十日

○米國航空機飛行豫定

一、使用機 エムスコ飛行機

二、乘員 米人アルバート、ハロルド、プロムレ
他一名

三、目的 霞ヶ浦ヨリ「タコマ」ニ向ケ太平洋橫
斷

四、指定航路

(一)横濱ヨリ霞ヶ浦ニ飛行スル場合

本牧岬ヨリ江戸川河口ヲ經テ霞ヶ浦海軍航空隊飛
行場ヘ但シ東京市上空ノ飛行ヲ禁ズ

(二)米國ニ向ケ飛行スル場合

離陸飛行場(但シ東京市上空ノ飛行ヲ禁ズ)ヨリ水
戸ニ出テ海岸線ニ沿ヒ宮古ニ直航シソレヨリ東經
百四十一度四十分以東ノ海上ヨリ襟裳岬ニ至リ落
石ヲ經テ千島列島(各島ノ上空ヲ避クルヲ要ス)
ノ東側ニ沿ヒ「アリウシヤン」群島ヘ

海軍公報 第七十三號 昭和五年八月二十日

八二九

0980

五、許可條件

- (一) 米國ニ向ケ飛行スル場合ノ使用飛行場ニ付テハ遞信省航空局ニ協議シ其ノ指示ニ從フベキコト
 - (二) 帝國領土航空中ハ帝國航空法規ヲ遵守スベシ
 - (三) 帝國領土航空中ハ爆藥、兵器及彈藥並ニ寫真機ノ搭載ヲ禁ズ
 - (四) 要塞地帯及要塞地帯法第七條ニ定メタル區域並ニ軍港及要港ノ上空ノ航空ヲ禁ズ
 - (五) 前項ノ航空禁止區域並ニ指定航空路ノ細部ニ付テハ直接指示ス
 - (六) 宮古以北ニ於テ不時着陸ヲ爲シタルトキハ充分ナル保護ヲ爲スコト困難ナリ
- 六、時期 九月中ノ豫定

○國際聯盟新嘉坡保健部東局傳染病週報(自八月三日) 至同九月三日

孟買	アレキサンドリア		ペスト		コレラ		痘瘡	
	患者	死者	患者	死者	患者	死者	患者	死者
三	二	一						
二	一							
八								
二								
三								
四								

摘要	サマリンダ	西貢、シヨロン	ブノンベン	盤谷	マニラ	イロイロ	セブ	パレンバン	チエリボン	彼南	蘭貢	マドラス	コロチン	カルカッタ
	一		二	二					一		一			
		二	三		一	九	四						一〇	
		一	二			一八	一						七	
								五	一	一		三	六	
												二	六	五

後備役海軍主計中佐正五位勳三等功五級古山喜一郎
本月十八日千葉縣長生郡土陸村北山田一七二自
宅ニ於テ卒去セリ

豫備役海軍大佐正五位勳三等宮田源八大正十五年
四月二十六日千島幌延島ニ於テ遭難行衛不明中ノ
處昭和五年七月二十四日失踪宣告昭和四年四月二
十七日卒去ト看做サレタリ

海軍軍醫少尉正八位向井頼三本月十一日岐阜縣惠
那郡坂本村千且林向井淺三郎方ニ於テ死去セリ

海軍公報 第七十三號 昭和五年八月二十日

八三一

0982

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月二十日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲日進▲金剛▲八雲▲古鷹▲磐手、

赤城、多摩、長門▲春日、北上

沖風、矢風、峯風、澤風、沙風、島風、

灘風、夕風、伊楠、梅、桂、楓、朝霧

伊二一、伊二二、伊一

富士、尻矢、神威、青島

(高雄)

【長浦】

阿蘇、巖島

太刀風、帆風、羽風、秋風、杉、柏、榊、松、

如月、彌生、陸月、卯月

呂一一、呂一二、呂一三、呂二二、

呂二〇、呂二一、呂五五、呂五四、

呂五五、伊四、伊三、伊二四、伊二二、

伊二三

【横濱】

(天霧)

【浦賀】

(狹霧)

春風、朝風、松風、旗風、早蕨、吳竹、

若竹、早苗、朝顔、刈萱、萩、薄、

藤、葛、菱、葦、董

大泊

【青森】

陸奥、榛名、伊勢、山城、迅鯨、加賀、

鳳翔

野風、神風、波風、沼風

呂六一、呂六〇、呂六二、呂六四、

呂六三

掃五、掃一、掃二、掃三、掃四

【函館】

足柄、羽黑、那智、妙高、長鯨、青葉、

衣笠、加古、鬼怒

深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、

東雲、白雲、浦波、磯波、敷波、綾波

伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、

伊五六、伊五八、伊五九、伊六〇、

伊六三

問宮、大和

【室蘭】

山良、長良、川内

【吳】

扶桑、日向、神通、淺間、比叡、矢矧、

勝力、白鷺、大井、天龍、韓崎

江風、谷風、菊、葵、濱風、磯風、

天津風、時津風、芙蓉、夕顔

呂一、呂五二、呂二八、呂二七、呂二六、

呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、

呂一七、呂一八、呂五三、呂五一、

呂五八、呂五七、呂五九、呂三五、

伊六一、伊六二、伊五二、伊五一、

掃一〇、掃七、掃八、掃九

【舞鶴】

劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、襟裳、
隠戸、洲崎、室戸
(愛宕)、(伊六四)
吾妻▲、阿武隈▲
▽蓮、蓬、蓼
呂三一

【佐世保】

若宮、夕張、駒橋、名取▲、出雲▲、利根▲、
木曾▲、對馬、常磐、霧島、龍田
▽樺、櫻、橘、桐、▽文月、皐月、水無月、
長月、▽夕月、三日月、望月、菊月、▽樞、
梨、竹、榎

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八▲、
▽呂二四、呂二三、▽呂三〇、呂二九、
呂三三、▽呂六六、呂六五、呂六七

【那覇】

滿州
敷島▲、知床、佐多、鶴見

【馬公】

五十鈴
▽柿、榎、榆▲、栗▲

【鎮海】

野島
▽朝風、夕風、疾風

【西湖津】

追風

【旅順】

桑
▽椿、楨

【青島】

▽嶽峨

【南京】

檜
勢多

【九江】

桃
伏見

【漢口】

▽安宅、平戸、墜田、隅田
▽榿、柳、浦風

【長沙】

二見

【沙市】

熱海

【宜昌】

比良

【重慶】

保津

【廣東】

宇治

【作樂地】

膠州

【航海中】

鳴戸 (十四日「オハ」發—徳山へ)

能登呂

(十六日横須賀發—函館へ)

早鞆

(十七日「オハ」發—徳山へ)

掃六

(十八日大根發—宮古ヲ經テ青森へ)

球磨

(十九日旅順發—青島へ)

淀

(十九日「トラック」發—作樂地へ)

鳥羽

(二十日燕湖發—長沙へ)

櫻

(二十日龍口發—旅順へ)

(部内限一頁)

海軍公報 第七十四號

昭和五年八月二十一日(木)
海軍大臣官房

○令 達

官房第二七八五號

海軍國勢調査手續左ノ通定ム

昭和五年八月二十日

海軍大臣

海軍國勢調査手續

第一條 昭和五年國勢調査施行細則第九條ノ規定ニ依ル艦船部隊其ノ他海軍各部ニ於テ行フ國勢調査ニ關シテハ本手續ノ定ムル所ニ依ル

第二條 調査ハ昭和五年十月一日午前零時ニ於テ艦船(艦船令ニ依ル艦艇、特務艦及海軍徵備船ヲ謂フ以下同シ)部隊其ノ他各部ニ在ル者ニ就キ之ヲ行フ

第三條 艦船ノ調査ハ特ニ定ムル場合ヲ除クノ外其ノ所在ニ拘ラズ之ヲ行フ

第四條 艦船部隊其ノ他各部ニ屬スル雜役船及舟艇ノ調査ハ各其ノ屬スル艦船部隊其ノ他各部ノ調査ニ之

ヲ編入ス

第五條 海軍ノ官舎並ニ之ニ準ズル所ノ調査ハ其ノ所在ノ地方調査區ニ於テ之ヲ行フモノトス

第六條 左ニ掲グル者ハ十月一日午前零時其ノ屬スル艦船部隊其ノ他各部ニ現在スルモノト看做ス

一、各種衛兵、見張所員、信號所員等トシテ所屬艦船部隊外ニ在ル者

二、演習、教練等ノ爲所屬艦船部隊外ニ在ル者

三、前二號ノ外所屬艦船部隊其ノ他各部外ニ在リテ何レノ世帯ニ於テモ申告セラルルコトナク十月五日午前零時迄ニ歸投シタル者

四、十月一日午前零時前ニ於テ所屬艦船部隊其ノ他各部外ニ派遣セラレ又ハ旅行シ何レノ世帯ニ於テモ申告セラレザルコトヲ明ニ豫期シ得ル者

第七條 昭和五年十月一日午前零時夜勤宿直等ノ爲艦船部隊ヲ除クノ外各部内ニ在ル者ニシテ十月一日中ニ自己ノ世帯ニ入ルモノハ地方調査區ニ於テ之ヲ調

海軍公報 第七十四號

昭和五年八月二十一日

八三五

0985

查スルモノトス外來者ニシテ十月一日中ニ自己ノ世帯ニ入ル者亦同ジ

第八條 艦船部隊其ノ他各部ニ於ケル調査ハ左ノ各號ニ依リ之ヲ行フベシ

一、所轄長(徵備船々長ヲ含ム以下同ジ)ハ調査委員長ト爲リ左ノ標準ニ依リ調査委員ヲ設ケ之ニ必要ナル委員附ヲ附ス

調査スベキ人員五〇名以上二〇〇名未滿 一名
調査スベキ人員二〇〇名以上二〇〇名未滿ヲ増ス毎ニ 一名

二、調査委員ハ調査委員長ノ命ヲ承ケ國勢調査ニ關スル事務ニ任ズ

三、所轄長ハ調査及申告書ノ調製ニ關シ便宜受持區分ヲ定メ之ヲ行フ

四、所轄長ハ昭和五年十月二十日迄ニ調査申告書ヲ直接海軍大臣ニ進達スベシ

第九條 所屬長官ハ部下艦船部隊其ノ他各部ノ調査ノ執行ヲ指揮監督シ調査ヲ確實ナラシムベシ

第十條 國勢調査特別申告書用紙(第一様式)及送致目錄用紙(第二様式)ハ之ヲ配付ス

所屬長官ハ國勢調査特別申告書用紙ノ所要數ヲ部下

艦船部隊毎ニ概ネ百分ノ十ノ豫備ヲ加ヘ該部隊毎ニ別記シ八月三十一日迄ニ海軍省ニ請求スベシ
第十一條 所轄長ハ天災事變ノ爲十月五日迄ニ調査ヲ施行シ又ハ之ヲ完結スルコト能ハザルトキハ其ノ旨速ニ海軍大臣ニ電報スベシ

第十二條 本手續ハ鎮海、馬公要港部並ニ其ノ所屬艦船部隊其ノ他各部ニ之ヲ適用セズ

前項ノ艦船部隊其ノ他各部ニシテ該地方ノ國勢調査ノ規程ニ依リ調査ヲ行フヲ要スルトキハ所屬長官ハ其ノ手續ヲ定メ之ニ應ズベシ此ノ場合ニ於テハ其ノ旨豫メ海軍大臣ニ報告スベシ
(別表二葉添)

○ 通 牒

教育第三六六號

昭和五年八月二十一日

海軍省 教育局

海軍各廳御中

「勅諭五ヶ條ノ瞭解」豫約出版ノ件通知

今回思想善導ノ事業トシテ首題ノ精神教育資料編纂中

0986

ニシテ完成ノ上ハ各廳へ配付可致候處此ノ際部内個人
要望ノ向ヘモ實費ヲ以テ配付可致ニ付左記御承知ノ上
各廳ニ於テ取纏メ御申込相成度

記

一、本書ノ内容

倫理學ノ權威ニシテ又國史學ノ造詣深キ東京高等
師範學校教授眞理章三郎氏ニ依頼シ 勅諭五ヶ條
ノ内容ヲ謹解シタルモノナリ

二、一部ノ代價(製本)印刷部數千部ノ時 五十錢ノ
豫定

三、申込期限 九月十五日

四、配本 十月ノ豫定

五、申込

整理ノ都合上各廳ニ於テ取纏メ所要部數申込相成
度當局ヨリハ各廳毎ニ一括送付可致確定代價並ニ
送金方法ニ就テハ追テ通知ス

○雜款

○司令驅逐艦變更
第十八驅逐隊司令ハ本月十八日司令驅逐艦ヲ濱風ヨリ
磯風ニ變更セリ

○特務艦隱戶行動豫定

地名	着	發
吳	九月九日	九月十二日
德	九月二十日	九月二十二日
鹿	九月二十二日	九月二十二日
吳	九月二十三日	九月二十三日

○特務艦鶴見行動豫定

地名	着	發
佐	九月二日	八月二十五日
德	九月十四日	九月五日
佐	九月十八日	九月十六日
佐	九月二十二日	九月二十日

○特務艦洲埼行動豫定

地名	着	發
德	八月十六日	八月十六日
吳	八月三十日	八月三十一日
德	九月十二日	九月三日
鹿	九月十四日	九月十四日
德	九月十六日	九月十六日
横	九月二十一日	九月十八日

○郵便物發送先

特務艦隱戸宛

九月一日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
同 二十一日迄ニ 同 德 山
其ノ後ハ

特務艦鶴見宛

八月二十四日迄ニ到達見込ノモノハ 佐 世 保
九月十五日迄ニ 同 德 山
同 十九日迄ニ 同 新 鶴
其ノ後ハ 佐 世 保

特務艦洲崎宛

九月十六日迄ニ到達見込ノモノハ 德 山
其ノ後ハ 横 須 賀

0988

○艦船所在

相定ヲ要セズ

○八月二十一日午前十時調

【横須賀】

筑摩、日進、金剛、八雲、古鷹、磐手、赤城、多摩、長門、春日、北上

沖風、夕風、峯風、澤風、沙風、島風、灘風、伊二、伊二、伊一

富士、尻矢、青島

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島、太刀風、帆風、羽風、秋風、杉、柏、榊、松

如月、彌生、睦月、卯月

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂十、呂十一、呂十二、呂十三、呂十四、呂十五、呂十六、呂十七、呂十八、呂十九、呂二十

伊二、伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、伊九、伊十、伊十一、伊十二、伊十三、伊十四、伊十五、伊十六、伊十七、伊十八、伊十九、伊二十

【横濱】

【浦賀】

春風、朝風、松風、旗風、董

【大湊】

陸奥、榛名、伊勢、山城、那珂、選隼

加賀、風翔

早蕨、吳竹、若竹、早苗、朝顔、刈萱

【函館】

萩、薄、藤、蔦、菱、葎、野風、神風、波風、沼風

呂六一、呂六〇、呂六一、呂六四、呂六三

掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六、加古、鬼怒、長鯨

深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、磯波、敷波、綾波

伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五六、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六三

問宮、大和

扶桑、日向、神通、淺間、比叡、矢矧、勝力、白鷹、大井、天龍、韓崎

江風、谷風、菊、葵、磯風、天津風、時津風、濱風、芙蓉、夕顔

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

掃一〇、掃七、掃八、掃九、劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、襟裳、隠戸、洲崎

【舞鶴】

(愛宕) (伊六四)

吾妻、阿武隈

▽蓮、蓬、蓼

呂三一

(夕霧)

【佐世保】

若宮、夕張、駒橋、名取、出雲、利根

木曾、對馬、常磐、霧島、龍田

▽樺、櫻、橘、桐、▽文月、草月、水無月、

長月、▽夕月、三日月、望月、菊月、▽樞、

梨、竹、樵

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八

▽呂三四、呂二三、▽呂三〇、呂二九、

敷島、知床、佐多、鶴見

【那覇】

滿州

【馬公】

五十鈴

▽柿、梅、榆、栗

野島

【鎮海】

▽朝風、夕風、疾風

【西湖津】

追風

【旅順】

櫻、桑

【青島】

▽球磨

▽椿、楨

【上海】

嵯峨

檜

【南京】

勢多

桃

【九江】

伏見

【漢口】

▽安宅、平戸、壁田、隅田

▽樺、柳、浦風

【長沙】

二見

【沙市】

熱海

【宜昌】

比良

【重慶】

保津

【廣東】

宇治

【作業地】

膠州

【航海中】

鳴戸 (十四日「オハ」發—徳山へ)

能登呂 (十六日横須賀發—函館へ)

早鞆 (十七日「オハ」發—徳山へ)

淀 (十九日「トラツク」發—作業地へ)

室戸 (十九日吳發—横須賀へ)

鳥羽 (二十日燕湖發—長沙へ)

神威 (二十日横須賀發—「オハ」へ)

▽由良、長良、川内 (二十一日室蘭發—青森へ)

(別表二葉、部内限ナシ)

0990

昭和五年十月一日
 國勢調查特別申告書

(第一様式)

氏名	世帯に於ける地位の別		出生の年月日		配偶の關係		職業		出生地		民籍又は國籍
	男	女	年	月	日	年	月	日	本業	副業	
三十一											
三十											
二十九											
十八											
、											
、											
、											
三											
二											
一											

所在地
 (府縣郡市町村大字小字地番號)

申告書第 號(内第 枚の 號)

(昭和五年八月二十二日公報別表)

檢印

男	人
女	員

申告書二枚以上
 相互に之を最上
 終の用紙に之を
 記入すべし

調査者
 申告書二枚以上
 相互に之を最上
 終の用紙に之を
 記入すべし

名氏

印捺

←.....行十二.....→

0991

(第二様式)

昭和五年國勢調査特別區域調査書類送致目錄

特別區域ノ名稱

合 計	準世帯ノ名稱又ハ普通世帯ノ申告義務者ノ氏名										世帯所在 _(府縣郡市町村大字小字地番號)		申告書番號		申告書枚數		人員		備 考
	第 一 號	第 二 號	第 三 號	第 四 號	第 五 號	第 六 號	第 七 號	第 八 號	第 九 號	第 十 號	第 一 號	第 二 號	第 一 號	第 二 號	男	女	計		

←.....行五十三.....→

(昭和五年八月二十二日公報別表)

0992

海軍公報 第七十五號

昭和五年八月二十二日(金)
海軍大臣官房

○雜款

○改姓

海軍大尉楠本穂積ハ江口ト改姓ノ旨本月一日届出デタ
リ

○學生入校期日

來九月入校スベキ本校第四十三期高等科學生ハ九月十日始業式施行ニ付其ノ前日迄ニ入校セシメラレ度
(海軍軍醫學校)

海軍公報 第七十五號 昭和五年八月二十二日

八四一

0993

○ 艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月二十二日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲日進▲金剛▲八雲▲古鷹▲磐手、赤城、多摩、長門▲春日、北上

沖風、夕風、峯風、澤風、汐風、島風、灘風、伊二、伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、伊九、伊一〇、伊一一、伊一二、伊一三、伊一四、伊一五、伊一六、伊一七、伊一八、伊一九、伊二〇、伊二一、伊二二、伊二三、伊二四、伊二五、伊二六、伊二七、伊二八、伊二九、伊三〇、伊三一、伊三二、伊三三、伊三四、伊三五、伊三六、伊三七、伊三八、伊三九、伊四〇、伊四一、伊四二、伊四三、伊四四、伊四五、伊四六、伊四七、伊四八、伊四九、伊五〇、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

伊二、伊三、伊四、伊五、伊六、伊七、伊八、伊九、伊一〇、伊一一、伊一二、伊一三、伊一四、伊一五、伊一六、伊一七、伊一八、伊一九、伊二〇、伊二一、伊二二、伊二三、伊二四、伊二五、伊二六、伊二七、伊二八、伊二九、伊三〇、伊三一、伊三二、伊三三、伊三四、伊三五、伊三六、伊三七、伊三八、伊三九、伊四〇、伊四一、伊四二、伊四三、伊四四、伊四五、伊四六、伊四七、伊四八、伊四九、伊五〇、伊五一、伊五二、伊五三、伊五四、伊五五、伊五六、伊五七、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、伊六三、伊六四、伊六五、伊六六、伊六七、伊六八、伊六九、伊七〇、伊七一、伊七二、伊七三、伊七四、伊七五、伊七六、伊七七、伊七八、伊七九、伊八〇、伊八一、伊八二、伊八三、伊八四、伊八五、伊八六、伊八七、伊八八、伊八九、伊九〇、伊九一、伊九二、伊九三、伊九四、伊九五、伊九六、伊九七、伊九八、伊九九、伊一〇〇

【長浦】

阿蘇、嚴島、太刀風、帆風、羽風、秋風、杉、柏、榊、松、如月、彌生、睦月、卯月

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

【横濱】

天霧、春風、朝風、松風、旗風

陸奥、榛名、伊勢、山城、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、鳳翔

早蕨、吳竹、若竹、早苗、朝顔、刈萱、隠戸

【函館】

足柄、羽黒、妙高、青葉、衣笠、加古、鬼怒、長鯨、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、磯波、敷波、綾波、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五六、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六三

【吳】

扶桑、日向、神通、淺間、比叡、矢矧、勝力、自鷹、大井、天龍、韓崎、江風、谷風、菊、葵、磯風、天津風、時津風、濱風、芙蓉、夕顔

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

【徳山】

鳴戸

(愛宕) (伊六四)

【舞鶴】

吾妻 ▲ 阿武隈 ▲

呂運、蓬、蓼

呂三一

(夕霧)

【佐世保】

若宮、夕張、駒橋、名取 ▲ 出雲 ▲ 利根 ▲

木曾 ▲ 對馬、常磐、霧島、龍田

長月、呂夕月、三日月、望月、菊月、呂縱、

梨、竹、榎

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八 ▲

呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、

呂三二、呂六六、呂六五、呂六七

敷島 ▲ 知床、佐多、鶴見

五十鈴

【馬公】

野島

柿、梅 ▲ 楡、栗

疾風

【鎮海】

朝風、夕風、疾風

【旅順】

櫻、桑

【青島】

球磨

檜、楨

【上海】

嵯峨

【南京】

勢多

【九江】

桃

伏見

漢口 ▲ 安宅、平戸、堅田、隅田

呂櫻、柳、浦風

【長沙】

二見

【沙市】

熱海

【宜昌】

比良

【重慶】

保津

【廣東】

宇治

【作業地】

淀

膠州

【航海中】

能登呂 (十六日横須賀發—函館へ)

早鞆 (十七日「オハ」發—徳山へ)

鳥羽 (二十日蕪湖發—長沙へ)

神威 (二十日横須賀發—「オハ」へ)

滿州 (二十一日那覇發—作業地へ)

追風 (二十一日西湖津發—浦項へ)

洲埼 (二十一日吳發—「オハ」へ)

大和 (二十二日函館發—横須賀へ)

那智 (二十二日函館發—江差へ)

(部内限一頁)

0995

海軍公報

第七千七百六十六號

昭和五年八月二十三日(土)
海軍大臣官房

○辭令

海軍主計中尉 柴倉 壽夫
狹霧艦裝員ニ要スル經費支拂ノ爲臨時資金前渡官吏
ヲ命ス(附海軍省經理局支出官)

海軍技師 川瀬 時三
第一部第一課附ヲ命ス(附海軍艦政本部)
海軍技師 八代 陽七
科學研究部附ヲ命ス(附海軍技術研究所)

○雜款

○特務艦青島行動豫定

地名	着	發
横須賀	九月十二日	九月九日
吳	九月十六日	九月十三日
横須賀	九月二十三日	九月二十日
西戶崎	九月二十七日	九月二十五日
舞鶴		九月二十八日

大 湊 十月一日 十月五日
横須賀 八月八日

○郵便物發送先

特務艦青島宛

九月八日迄ニ到達見込ノモノハ	横須賀
同 十二日迄ニ	吳
同 十九日迄ニ	横須賀
同 二十四日迄ニ	西戶崎
同 二十七日迄ニ	舞鶴
同 十月四日迄ニ	大湊
其ノ後ハ	横須賀

後備役海軍軍醫少佐正六位勳五等大橋直俊本月二十日兵庫縣養父郡養父市場村三七四ノ一自宅ニ於テ死去セリ

○訂正

本月二十日本欄米國航空機飛行豫定六、時期中「九月」ヲ「八月中」ニ訂正ス

海軍公報 第七千七百六十六號

昭和五年八月二十三日

八四五

0996

○艦船所在

指印ハハホセ
定ヲ要セズ

○八月二十三日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲、日進▲、金剛▲、八雲▲、古鷹、磐手、赤城、多摩、長門▲、春日、北上

沖風、矢風、峯風、澤風、沙風、島風、灘風、夕風、楢、梅、桂、楓、朝霧

伊二、伊三、伊一、富士、尻矢、青島、室戸

【高雄】

阿蘇、嚴島

太刀風、帆風、羽風、秋風、杉、柏、榊、松、如月、彌生、睦月、卯月

呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

【横濱】

天霧

浦賀、春風、朝風、松風、旗風、掃五、掃一、掃二、掃三、掃四、掃六

【大湊】

陸奥、榛名、伊勢、山城、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、風翔

【青森】

陸奥、榛名、伊勢、山城、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、風翔

【函館】

足柄、羽黒、妙高、青葉、衣笠、加古、鬼怒、長鯨、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、磯波、敷波、綾波、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五六、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六三

【江差】

那智、扶桑、日向、神通、淺間、比叡、矢矧、勝力、自鷹、大井、天龍、韓崎、江風、谷風、菊、葵、磯風、天津風、時津風、濱風、芙蓉、夕顔

【吳】

呂一、呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂七、呂八、呂九、呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

【大泊】

陸奥、榛名、伊勢、山城、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、風翔

【青森】

陸奥、榛名、伊勢、山城、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、風翔

0997

隱戸

【舞鶴】

(愛宕)、(伊六四)
吾妻、阿武隈
▽蓮、蓬、蓼
呂三一

【佐世保】

(夕霧)
若宮、夕張、駒橋、名取、出雲、利根、
木曾、對馬、常磐、霧島、龍田
▽樺、櫻、橘、桐、▽文月、皐月、水無月、
長月、▽夕月、三日月、望月、菊月、▽樞、
梨、竹、榎
呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八、
呂二四、呂三三、▽呂三〇、呂二九、
呂三二、▽呂六六、呂六五、呂六七

【馬公】

滿州
五十鈴
▽柿、榎、榆、栗

【高雄】

野島
▽朝風、夕風、疾風

【鎮海】

追風

【浦項】

櫻、桑

【旅順】

▽球磨

【青島】

嗟峨

【上海】

檜

【南京】

勢多

【九江】

桃

【漢口】

伏見

【長沙】

▽櫻、柳、浦風

【沙市】

二見

【宜昌】

熱海

【重慶】

比良

【廣東】

保津

【作業地】

宇治

【航海中】

淀

【能登呂】

膠州

【早鞆】

(十六日横須賀發一函館へ)

【鳥羽】

(十七日「オ」發一徳山へ)

【神威】

(二十日横須賀發一長沙へ)

【洲崎】

(二十一日吳發一「オ」へ)

【大和】

(二十一日函館發一横須賀へ)

【椿、楨】

(二十二日青島發一旅順へ)

【鳴戸】

(二十三日徳山發一横須賀へ)

※部内限一頁、同號外五頁

0938

海軍公報

第七十七號

昭和五年八月二十五日(月)
海軍大臣官房

○雜款

○司令潜水艦變更
第九潜水隊司令ハ本月二十二日司令潜水艦ヲ臨時伊號
第二十四潜水艦ヨリ伊號第二十二潜水艦ニ變更セリ

○特務艦襟裳行動豫定

地名	着	發
吳	九月十三日	九月四日
オ	ハ	十六日
德	山	二十四日
吳		二十五日
		二十六日

○郵便物發送先

特務艦間宮宛	發送先
九月三日迄ニ到達見込ノモノハ	新舞鶴
同 四日迄ニ	宮津
同 七日迄ニ	山口縣萩
同 十日迄ニ	釜山
同 十七日迄ニ	鎮海
同 二十七日迄ニ	佐世保

其ノ後ハ

吳

○特務艦襟裳宛

九月三日迄ニ到達見込ノモノハ	吳
同 二十四日迄ニ	德山
其ノ後ハ	吳

○電話架設

海軍軍令部副官海軍中佐林馨齋宅(牛込區加賀町二ノ一三)ニ左ノ通電話架設セリ
牛込 一一七六番

海軍公報 第七十七號

昭和五年八月二十五日

八四九

0999

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月二十五日午前十時調

【横須賀】

筑摩▲日進▲金剛▲八雲▲古鷹、磐手、赤城、多摩、長門▲春日、北上

沖風、夕風、伊二一、伊二二、伊三一、伊三四、伊三五、伊四、伊三、伊二二、伊二三、伊二四

瀨風、夕風、伊二一、伊二二、伊三一、伊三四、伊三五、伊四、伊三、伊二二、伊二三、伊二四

富士、尻矢、青島、大和

(高雄)

【長浦】

阿蘇、嚴島

太刀風、帆風、羽風、秋風、杉、柏、榊、松、如月、彌生、睦月、卯月

呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

呂一〇、呂一一、呂一二、呂一三、呂一四、呂一五、呂一六、呂一七、呂一八、呂一九、呂二〇、呂二一、呂二二、呂二三、呂二四、呂二五、呂二六、呂二七、呂二八、呂二九、呂三〇、呂三一、呂三二、呂三三、呂三四、呂三五、呂三六、呂三七、呂三八、呂三九、呂四〇、呂四一、呂四二、呂四三、呂四四、呂四五、呂四六、呂四七、呂四八、呂四九、呂五〇、呂五一、呂五二、呂五三、呂五四、呂五五、呂五六、呂五七、呂五八、呂五九、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六四、呂六五、呂六六、呂六七、呂六八、呂六九、呂七〇、呂七一、呂七二、呂七三、呂七四、呂七五、呂七六、呂七七、呂七八、呂七九、呂八〇、呂八一、呂八二、呂八三、呂八四、呂八五、呂八六、呂八七、呂八八、呂八九、呂九〇、呂九一、呂九二、呂九三、呂九四、呂九五、呂九六、呂九七、呂九八、呂九九、呂一〇〇

【横濱】

(天霧)

【浦賀】

(狹霧)

【大湊】

春風、朝風、松風、旗風

大泊

【舟川】

陸奥、榛名、伊勢、山城、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、鳳翔、足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、衣笠

陸奥、榛名、伊勢、山城、由良、長良、川内、那珂、迅鯨、加賀、鳳翔、足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、衣笠

加古、鬼怒、長鯨

早巖、吳竹、若竹、早苗、朝顔、刈萱、萩、薄、藤、葛、菱、菖、菫、野風、神風、波風、沼風、深雪、吹雪、白雪、初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、磯波、敷波、綾波

呂六一、呂六〇、呂六二、呂六四、呂六三、伊五五、伊五三、伊五四、伊五七、伊五六、伊五八、伊五九、伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

伊六〇、伊六三

【舞鶴】吾妻、阿武隈

▽蓮、蓬、蓼

呂三一

(夕霧)

【佐世保】若宮、夕張、駒橋、名取、出雲、利根、

木曾、對馬、常磐、霧島、龍田

▽樺、櫻、橘、桐、▽文月、皐月、水無月、

長月、▽夕月、三月月、望月、菊月、▽樅、

梨、竹、榎

呂二、呂三、呂四、呂五、呂六、呂八、

▽呂二四、呂二三、▽呂三〇、呂二九、

呂三二、▽呂六六、呂六五、呂六七

敷島、知床、佐多、鶴見

【作業地】

滿州

【馬公】

▽柿、梅、榆、栗

【鎮海】▽朝風、夕風、追風、疾風

【旅順】▽椿、楨、櫻、桑

【青島】▽球磨

【上海】▽嗟峨

【南京】▽勢多

【漢口】▽安宅、平戸、堅田、隅田

▽櫻、柳、浦風

【長沙】二見

【沙市】熱海

【宜昌】比良

【重慶】保津

【廣東】宇治

【作業地】

膠州

【航海中】

早鞆 (十七日「オハ」發—徳山へ)

鳥羽 (二十日蕪湖發—長沙へ)

神威 (二十日横須賀發—「オハ」へ)

洲崎 (二十一日吳發—「オハ」へ)

鳴戸 (二十三日徳山發—横須賀へ)

室戸 (二十三日横須賀發—吳へ)

伏見 (二十四日九江發—漢口へ)

掃三、掃四、間宮 (二十四日青森發—舞鶴へ)

野島 (二十四日高雄發—佐世保へ)

(部内限一頁)

海軍公報

第七十八號

海軍大臣官房

昭和五年八月二十六日(火)

○令達

官房第二八三三號ノ四
來十月二十六日神戸沖ニ於テ大演習觀艦式ヲ御舉行アラセラル

昭和五年八月二十六日

海軍大臣

○辭令

歸朝ヲ命ス

海軍技手 三品 博爾

舞鶴要港部附同

渡邊 祐一

海軍艦政本部造兵監督助手ヲ命ス

米國へ出張ヲ命ス(以上ハ同日海軍省)

○雜款

○軍艦五十餘行動豫定

地名	着	發
馬公	八月二十五日	八月二十五日
厦門	八月二十五日	八月二十五日
馬公	九月三日	九月三日

○電話番號變更

海軍省軍務局第一課長海軍大佐澤本賴雄宅(麻布區宮村町二八)電話番號左ノ通變更セリ
赤坂(48)〇〇九四番

豫備役海軍少佐正六位勳四等野明松治本月二十日樺太廳大泊中學校官舎九ニ於テ死去、追テ葬儀ハ郷里長野縣諏訪町ニ於テ執行ノ豫定

海軍主計中尉從七位平山陽ハ本月二十二日死去
セリ

海軍公報 第七十八號 昭和五年八月二十六日

八五三

○艦船所在

指定ヲ要セズ

○八月二十六日午前十時調

【横須賀】 筑摩、日進、金剛、八雲、古鷹、磐手、

赤城、多摩、長門、春日、北上

沖風、矢風、峯風、澤風、汐風、島風、

灘風、夕風、楠、梅、桂、楓、朝霧

伊二一、伊二二、伊一

富士、尻矢、青島、大和、鳴戸

(高雄)

【長浦】 阿蘇、嚴島

太刀風、帆風、羽風、秋風、杉、柏、榊、松、

如月、彌生、陸月、卯月

呂一、呂二、呂三、呂四、

呂五、伊四、伊三、伊二、伊三、

伊二四

【横濱】(天霧)

【浦賀】(狭霧)

【大湊】 春風、朝風、松風、旗風

【才】 神威

【舟川】 陸奥、榛名、伊勢、山城、由良、長良、

川内、那珂、迅鯨、加賀、鳳翔、

足柄、羽黑、那智、妙高、青葉、衣笠、

加古、鬼怒、長鯨

早嶽、吳竹、若竹、早苗、朝顔、刈萱、

萩、薄、藤、葛、菱、菖、野風、

神風、波風、沼風、深雪、吹雪、白雲、

初雪、叢雲、薄雲、東雲、白雲、浦波、

磯波、敷波、綾波

呂六一、呂六〇、呂六二、呂六四、

呂六三、伊五五、伊五三、伊五四、

伊五七、伊五六、伊五八、伊五九、

伊六〇、伊六三

掃五、掃一、掃二、掃六

扶桑、日向、神通、淺間、比叡、矢矧、

勝力、白鷹、大井、天龍、韓崎

江風、谷風、菊、葵、磯風、天津風、

時津風、濱風、芙蓉、夕顔

呂一、呂五二、呂二八、呂二七、呂二六、

呂一四、呂一五、呂一六、呂一九、

呂一七、呂一八、呂五三、呂五一、

呂五八、呂五七、呂五九、呂二五、

伊六一、伊六二、伊五二、伊五一、

掃一〇、掃七、掃八、掃九

劍崎、攝津、石廊、高崎、朝日、襟裳、

隱戸、室戸

(愛宕)、(伊六四)

海軍公報 第千七十八號 昭和五年八月二十六日

八五五

【德山】 早鞆
【舞鶴】 吾妻、阿武隈

【呂三二】
(夕霧)

【佐世保】 若宮、夕張、駒橋、名取、出雲、利根、

木曾、對馬、常磐、霧島、龍田

【樺、櫻、橘、桐、文月、臯月、水無月、

長月、夕月、三月月、望月、菊月、樅、

梨、竹、榧

【呂二、呂三、呂四、呂五、呂六八、

呂二四、呂二三、呂三〇、呂二九、

呂三二、呂六六、呂六五、呂六七

敷島、知床、佐多

【馬公】 梅

【鎮海】 朝風、夕風、追風、疾風

【旅順】 椿、檜、櫻、桑

【青島】 球磨

【上海】 嵯峨

【南京】 檜

【九江】 勢多

【漢口】 桃

浦風、安宅、平戸、堅田、隅田

櫻、柳

【長沙】 二見

【沙市】 熱海

【宜昌】 比良

【廈門】 五十鈴

【汕頭】 柿、榆、栗

【重慶】 保津

【廣東】 宇治

【作樂地】 膠州

【航海中】

鳥羽 (二十日燕湖發—長沙)

洲崎 (二十一日吳發—オハ)

伏見 (二十四日九江發—漢口)

掃三、掃四、間宮 (二十四日青森發—舞鶴)

野島 (二十四日高雄發—佐世保)

淀 (二十五日作樂地發—トラック)

滿州 (二十五日作樂地發—佐世保)

鶴見 (二十五日佐世保發—オハ)

能登呂 (二十五日丹川發—舞鶴)

(部内限二頁)

▼豫約募集廣告▲

戰袍
餘薰

懷
舊
錄

第一輯
第二輯

日清戰役之卷
日露戰役之卷

改訂増補合本

全一冊 改版發行 美裝函入

實價 金二圓五十錢位の見込外要送料

右絶版中のところ、改版希望者の切なる需めに應じ、第一輯第二輯合して六百七十五頁に達するものを更に改訂増補し、前記の如き特別廉價を以て、例の豫約法により發行せん。要望者は來る九月三十日迄に申込まれたし。但し要望者或數に満たざるときは、乍遺憾取止めとするこ
とあるべし。

昭和五年八月

財團
法人
有
終
會

東京市芝區榮町十三番地水交社構内
電話 芝(43) 一四 五七番
振替 東京三四一〇二番

1005